

- ① 定期健康診断を受診後、個々と面談をおこない健康指導を行った。
通院の有無や持病についても話し合いを行った。
- ② 保険会社の方をお招きし、運輸安全マネジメントの講習を行った。
- ③ 全乗務員に対し、年12回の教育の他、安全運転講習会と安全会議を開催。
ヒヤリハット情報交換し、共有した。
- ④ 社労士の先生によるアンガーマネジメント講座を行った。
怒りの根源を理解し、運転業務に活かせるよう活用方法を学んだ。
- ⑤ 防災意識の向上に向けて訓練を行った。
- ⑥ eラーニングを活用した乗務員のスキルアップ。

各項目を通して安全に対する1人1人の意識向上を行いました。今年度も無事故無違反を達成する事ができましたので引き続き安全運行に努めて参ります。

令和6年度 輸送の安全のための取組 (計画および予算)

- ① 脳ドック受診。(乗務員 7名 105,000円)
- ② 睡眠時無呼吸症候群検査。(乗務員 7名 84,000円)
- ③ 運行管理者一般講習、適齢診断。(運行管理者3名 14,100円 適齢1名 5,000円)
- ④ みやぎ交通安全啓発・実践キャンペーン『セーフティ123』への参加
(2チーム 4,800円)
- ⑤ 安全に対する講習会(年2回予定 100,000円)
- ⑥ eラーニングを活用した乗務員のスキルアップ。(乗務員 7名 150,000円)
- ⑦ 安全会議の実施。(運管 1名 乗務員7名 30,000円)
- ⑧ 内部監査の実施。(年2回)

以上項目の他、必要に応じて追加し実施して参ります。(予算 500,000円)